

設計図書内「独自代価」における諸雑費の端数処理方法について

上越市ガス水道局において設定している「独自代価」の工種について、
「諸雑費」の端数処理方法については以下のとおり。

①代価表(歩掛表に率でない諸雑費があるもの)

単位数量当りの代価表の合計金額が、有効4桁となるように端数を計上する。

②代価表(歩掛表に諸雑费率があるもの)

単位数量当りの代価表の合計金額が、有効4桁となるように原則として所定の
諸雑费率以内で端数を計上する。一部、歩掛表の途中で計上するものもある。

以下の「諸雑費コード表」のとおり計上している。

諸雑費コード表

工種コード	名 称	諸 雑 費 率 表 記	諸雑費コード	端数処理
SX0501	鋼管切断工(エンジンカッター)	労務費×5%以内	Z1000Z2	有効4桁
SX0612	穿孔取出(铸铁管)	労務費×5%以内	Z1000Z2	有効4桁
SX0613	穿孔取出(鋼管・PE管)	労務費×5%以内	Z1000Z2	有効4桁
SY0301	X線検査工(ガス)	(機械+消耗費+労務費)×10%	Z1000Z3	有効4桁
SX0604	漏洩・漏水防止金具打工	労務費×1%以内	Z1000Z5	有効4桁
SX0303	保護管設置工	労務費×1%以内	Z1000Z5	有効4桁
SX0905	ガスパーシブ費(低圧)	労務費×20%	Z4002Z0	有効4桁
SX0905	ガスパーシブ費(中圧)	労務費×20%	Z4002Z0	有効4桁
SX0302	塗覆装工(熱収縮チューブ)	φ 50-100:5%, φ 150-500:6%, φ 600以上:8%	Z4002Z2	有効4桁
SX0625	電気溶接工	労務費×2%	Z4002Z6	有効4桁
SX0614	ターミナル取付工	労務費×2%	Z4002Z6	有効4桁
SX0903	デテクター検査費	労務費×20%	Z4002Z7	有効4桁
SX0902	管内清掃工(ビグ清掃)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX2000	遮断バイパス工事(PE管)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX2005	遮断バイパス工事(鋼管低圧用)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX2005	遮断バイパス工事(鋼管中圧用)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX2010	遮断バイパス工事(铸铁管)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX4000	遮断工事(PE管)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX4005	遮断工事(鋼管)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX4010	遮断工事(铸铁管)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX0904	耐圧気密検査費	(材料費+資材運搬+労務費)×20%	Z4002Z9	有効4桁
SX0904	気密検査費(低圧)	(材料費+資材運搬+労務費)×20%	Z4002Z9	有効4桁

(020021-0)

本 工 事 費 総 括 表								
工種：開削工事及び小口径推進工事等								
費 目	工 種	種 別	細 別 / 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
直接工事費				式	1			
共通仮設費								
	共通仮設費率計算額			式	1			
	共通仮設費 積上額計			式	1			
		運搬費		式	1			
			水道運搬費	式	1			第7号明細表, A2100//1
		技術管理費		式	1			
			水道検査費	式	1			第8号明細表, A2200//1
純工事費								
	現場管理費			式	1			
		現場管理費率計算額		式	1			
工事原価								

(020021-0)

本 工 事 費 総 括 表								
工種：開削工事及び小口径推進工事等								
費 目	工 種	種 別	細 別 / 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
	一般管理費等			式	1			
		一般管理費率計算額		式	1			
		契約保証費		式	1			
工事価格								
	消費税相当額			式	1			
本工事費								

「週休2日適用工事」における補正係数を用いた諸経費率の算出方法について

令和7年6月以降

間接工事費

共通仮設費率の端数処理について

共通仮設費率(補正前)

算定式 $Kr = A \cdot P^b$

ただし、Kr: 共通仮設費率(%) ※小数第3位四捨五入2位止め

P: 対象額(円)

A・b: 変数値(工種区分により決まる係数)

共通仮設費率(週休2日補正後) = (共通仮設費率(補正前) × 施工地域補正係数) × 週休2日補正係数

※共通仮設費率の補正にあたっては、補正前の共通仮設費率(Kr)に施工地域補正係数をかけて小数第3位四捨五入2位止めを行い、さらに週休2日補正係数をかけ小数第3位四捨五入2位止めを行います。

現場管理費率の端数処理について

現場管理費率(補正前)

算定式 $Jo = A \cdot Np^b$

ただし、Jo: 現場管理費率(%) ※小数第3位四捨五入2位止め

P: 対象純工事費(円)

A・b: 変数値(工種区分により決まる係数)

現場管理費率(週休2日補正後) = (現場管理費率(補正前) × 施工地域補正係数) × 週休2日補正係数

※現場管理費率の補正にあたっては、補正前の現場管理費率(Jo)に施工地域補正係数をかけて小数第3位四捨五入2位止めを行い、さらに週休2日補正係数をかけ小数第3位四捨五入2位止めを行います。

◎留意事項

設計額算出時の週休2日に係る補正対象は、労務費・機械経費(賃料)・市場単価・標準単価・間接工事費率とする。

なお、労務費の補正対象は、公共事業労務費調査対象の51 職種及び電気通信技術者、電気通信技術員、機械設備据付工、技術者(下水道)とすることから、見積と記載のある労務単価(ステンレス溶接工等)及びガスX線検査工の一部単価(X線検査 技術員・補助)並びに水道X線検査工の一部労務費(技師A及び技師B)は補正対象外となる。

また、予定価格算出にあたっては、上越市ガス水道局「週休2日適用工事(現場閉所)」(令和7年6月)実施要領【土木工事】を確認し算出すること。

間 接 工 事 明 細 書 (当初)

令和7年度(春) 基準適用
 週休2日補正有 R 7 年度[春] 単価適用
 週休2日(通期) 適用地区： 上越②

費 目		計 算 根 拠 式										
共通仮設費 (率計算額)	率計算額	＝対象額×（標準率×地域補正）×係数 ＝ <div>×（<div>%×</div>）×</div>										
	対象額	＝直接工事費－（管材費／2）＋支給品費－（管材費（支給品費）／2） ＋無償貸付機械等評価額＋事業損失防止施設費＋処分費（準備費）－処分費控除額 ＋加算額－減算額 ＝ <div>－（<div>／2）＋</div>－（<div>／2）</div> ＋<div>＋</div>＋<div>－</div> ＋<div>－</div></div>										
		週休2日補正係数 ○ 地域補正係数										
		<table><tr><td>施工地域・工事場所区分</td><td>補 正 係 数</td></tr><tr><td>一般交通影響あり①</td><td></td></tr><tr><td>一般交通影響あり②</td><td>○</td></tr><tr><td>市街地</td><td></td></tr><tr><td>山間僻地及び離島</td><td></td></tr></table>		施工地域・工事場所区分	補 正 係 数	一般交通影響あり①		一般交通影響あり②	○	市街地		山間僻地及び離島
施工地域・工事場所区分	補 正 係 数											
一般交通影響あり①												
一般交通影響あり②	○											
市街地												
山間僻地及び離島												
現場環境改善費 (率計算額)	率計算額	＝対象額×（標準率＋補正率）×係数 ＝ <div>×（<div>%＋</div>%）×</div>										
	対象額	＝直接工事費－（管材費／2）－処分費等（直工）＋支給品費 －（管材費（支給品費）／2）＋無償貸付機械等評価＋加算額－減算額 ＝ <div>－（<div>／2）－</div>＋<div>＋</div> －（<div>／2）＋</div>＋<div>－</div></div>										
		現場環境改善費補正率 %										
現場管理費 (率計算額)	率計算額	＝対象純工事費×（標準率×地域補正＋冬期補正率）×係数 ＝ <div>×（<div>%×</div>＋<div>%</div>）×</div>										
	対象純工事費	＝純工事費－（管材費／2）＋支給品費－（管材費（支給品費）／2） ＋無償貸付機械等評価額－処分費控除額＋加算額－減算額 ＝ <div>－（<div>／2）＋</div>－（<div>／2）</div> ＋<div>＋</div>＋<div>－</div>－<div>－</div></div>										
		週休2日補正係数 ○ 地域補正係数										
		<table><tr><td>施工地域・工事箇所区分</td><td>補 正 係 数</td></tr><tr><td>一般交通影響あり①</td><td></td></tr><tr><td>一般交通影響あり②</td><td>○</td></tr><tr><td>市街地</td><td></td></tr><tr><td>山間僻地及び離島</td><td></td></tr></table>		施工地域・工事箇所区分	補 正 係 数	一般交通影響あり①		一般交通影響あり②	○	市街地		山間僻地及び離島
施工地域・工事箇所区分	補 正 係 数											
一般交通影響あり①												
一般交通影響あり②	○											
市街地												
山間僻地及び離島												
一般管理費 (率計算額) 契約保証費	率計算額	＝対象工事原価×（標準率×前払補正率）×係数－端数調整額 ＝ <div>×（<div>%×</div>）×</div> －										
	契約保証費	＝対象工事原価×契約保証補正 ＝ <div>×</div> %										
	対象工事原価	＝工事原価－処分費控除額＋加算額－減算額 ＝ <div>－</div> ＋ <div>－</div>										
		前払補正率 <table><tr><td>前払金支出割合区分</td><td>0%から5%以下</td><td>5%超15%以下</td><td>15%超25%以下</td><td>25%超35%以下</td></tr><tr><td>補正係数</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> ※35%超40%以下（補正なし）の場合 ○		前払金支出割合区分	0%から5%以下	5%超15%以下	15%超25%以下	25%超35%以下	補正係数			
前払金支出割合区分	0%から5%以下	5%超15%以下	15%超25%以下	25%超35%以下								
補正係数												
	契約保証補正率 % <table><tr><td>保証の方法</td><td>補正值(%)</td></tr><tr><td>金銭的保証</td><td>○</td></tr><tr><td>役務的保証</td><td></td></tr></table>		保証の方法	補正值(%)	金銭的保証	○	役務的保証					
保証の方法	補正值(%)											
金銭的保証	○											
役務的保証												

(020021-0)

直接工事費内訳書

工種：開削工事及び小口径推進工事等

費 目	工 種	種 別	細 別 / 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
φ30水道本管工事								Y10001//1
	材料費		〔本設〕 水道 PE(A) φ30 L=26.5m	式	1			第1号明細表, AZ0002//1
	布設費		〔本設〕 水道 PE(A) φ30 L=26.5m	式	1			第2号明細表, AZ0004//1
	土木費		〔本設〕 水道 PE(A) φ30 L=26.5m	式	1			第3号明細表, AZ0003//1
舗装本復旧工事								Y10101//1
	土木費		市道本復旧 切削オーバーレイ A=182㎡	式	1			第4号明細表, AZ0103//1
直接仮設費								Y2000//1
	水道直接仮設費			式	1			第5号明細表, A2000//1
	水道交通誘導員			式	1			第6号明細表, A2000//2
直接工事費計								

(020021-0)

<div> <div>第1号明細表 AZ0002-0000-01</div> <div>材料費 1式当り明細表</div> <div>種別：〔本設〕水道 形状：PE(A) φ 30 L=26.5m 備考：</div> </div>						
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
サトル分水栓：ヒニル・鋼管用	75*30mm	個	1			E020078 見積
青銅仕切弁(メネジタイプ)	φ 30	個	1			F0M0030 見積
共通円型ボックスセット(水道) 除雪対応型	LJTVJ5TD-81H17K同等品	組	1			H010005 見積
FRP筒	(単)筒 B-800	本	1			H050005 見積
水道用PE管	30(1-2層)	m	26.4			L010030 刊行物
WPE金属継手ソケット	φ 30	個	1			L110030 刊行物
WPE金属継手エルボ：90°	φ 30	個	2			L160030 刊行物
WPE金属継手：PE*鋼管(オネシ)	φ 30	個	2			L1D0030 刊行物
ポリエチレン管耐震型金属継手分止水栓ソケット	φ 30 回転式：芯金入りパッキン付	個	1			L2F1030 見積
WPE金属継手ハイプルメント	φ 30	個	1			L510003 刊行物
合 計		式	1			
単 位 当 り			1			

(020021-0)

第2号明細表 AZ0004-0000-01							種別：〔本設〕 水道 形状：PE(A) φ 30 L=26. 5m 備考：	
名 称		規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
小口径鋼管継手工		ねじ込み接合 φ 32mm	口	2			第1号表, SS0220//1 水道事業実務必携	
ホリエチレン管据付工		φ 30mm	m	26. 4			第2号表, SS0350//1 水道事業実務必携	
分水栓建込工		配管呼び径 φ 30 本管呼び径ビニル管 φ 75	箇所	1			第3号表, SS0710//1 水道事業実務必携	
ロケティングワイヤー(ホリエチレン管)			m	26. 5			第4号表, SS1230//1 水道事業実務必携	
機械継手工		φ 30mm	箇所	10			第5号表, SX0603//1 独自代価	
バルブ設置工(人力)		φ 32mm	基	1			第6号表, SX0605//1 独自代価	
共通円形BOX設置工(衫式)			基	1			第7号表, SX0615//1 独自代価	
埋設表示シート布設 (水道管)		(リサイクル品)	m	26. 5			第8号表, SX0619//1 複合代価(水道事業実務必携)	
管明示テープ工(水道・ホリエチレン管用)		φ 50×5m以下 胴巻4箇所 天端明示無し	m	26. 5			第9号表, SY1220//1 複合代価(水道事業実務必携)	
合 計			式	1				
単 位 当 り				1				

(020021-0)

第3号明細表の1 AZ0003-0000-01		土木費 1式当り明細表				種別：〔本設〕水道 形状：PE(A) φ 30 L=26. 5m 備考：		
名	称	規	格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
舗装版切断	アスファルト舗装版	舗装厚:15cm以下		m	54			第10号表, SP1D210//1 県積算基準
バックホウ掘削	積込	BH クローラ型 山積0. 28m3排ガス2次		m3	16			第11号表, SS1000//1 水道事業実務必携
舗装版取り壊し	積込工	0cm超え10cm以下 BH クローラ山積0. 28m3排ガス2次		m2	18			第12号表, SS1040//1 水道事業実務必携
路床工(洗砂)		山積0. 28m3 1層max仕上厚20cm		m3	6			第13号表, SX1300//1 複合代価(水道事業実務必携)
路床工(改良土40(改良土D))		山積0. 28m3 D I D区域外 0. 5km 4t積 1層max仕上厚20cm		m3	6			第14号表, SX1300//2 複合代価(水道事業実務必携)
産廃運搬処理	アスファルト殻運搬工	バックホウ 山積0. 28m3 4t積 L=3km D I D区域外 廃材プラント (R)		m3	2			第15号表, SXG0020//1 複合代価(県積算基準・水道事業実務必携)
発生土処理		バックホウ 山積0. 28m3 4t積 L=6. 5km 改良分 D I D区域外		m3	6			第16号表, SXG0030//1 複合代価(県積算基準・水道事業実務必携)
発生土処理		バックホウ 山積0. 28m3 4t積 L=6. 5km 発生土処分先(D) D I D区域外		m3	10			第17号表, SXG0030//2 複合代価(県積算基準・水道事業実務必携)
上層路盤工		仕上り厚 12cm 1層(幅1. 8m未満) 粒調碎石 M-40		m2	18			第18号表, SY1050//1 水道事業実務必携
下層路盤工		仕上り厚 12cm 1層(幅1. 8m未満) ARC 40 (RC混合)		m2	18			第19号表, SY1050//2 水道事業実務必携
基層工(人力施工)		粗粒度アスコン (20) プライムコート 小型車 仕上厚5cm 車道及び路肩 砂無	m2・1層	18				第20号表, SY1070//1 水道事業実務必携
表層工(人力施工)		粗粒度アスコン (20) タックコート 小型車 仕上厚5cm 車道及び路肩 砂無	m2・1層	18				第21号表, SY1070//2 水道事業実務必携

(020021-0)

第3号明細表の2 AZ0003-0000-01		土木費 1式当り明細表					種別：〔本設〕水道 形状：PE(A) φ 30 L=26.5m 備考：					
名	称	規	格	単位	数	量	単	価	金	額	摘	要
区画線ペイント式設置工(塗料白色)		溶剤型 実線 15cm 常温式ペイント 通期 未供用無 制約無 夜間無 豪雪有		m	27						第22号表, SYS0041//1 県積算基準	
合 計				式	1							
単 位 当 り					1							

(020021-0)

第4号明細表 AZ0103-0000-01							土木費 1式当り明細表		種別：市道本復旧 形状：切削オーバーレイ A=182㎡ 備考：	
名 称		規 格		単位	数 量	単 価	金 額	摘 要		
路面切削		全面切削6cm以下(4000㎡以下) 段差すりつけ撤去：有り		㎡	182			第23号表, SP1D010//1 県積算基準		
表層(車道・路肩部) タックコート PK-4		3.0m超 50mm 密粒度アスコン(新20FH)		㎡	182			第24号表, SPZB130//2 県積算基準		
アスファルト切削廃材運搬処理		運搬距離3km DID区間無し 廃材プラント (R)		㎥	9			第25号表, SX1765//1 複合代価(県積算基準)		
区画線ペイント式設置工(塗料白色)		溶剤型 実線 15cm 加熱式ペイント 通期 未供用無 制約無 夜間無 豪雪有		m	28			第26号表, SYS0041//2 県積算基準		
区画線溶融式設置(矢印・記号・文字 幅15cm)		塗料白色 排水性舗装無 未供用無 通期 制約無 厚1.5mm 夜間無 豪雪有		m	14			第27号表, SYS0031//1 県積算基準		
合 計				式	1					
単 位 当 り					1					

(020021-0)

第5号明細表 A2000-0000-01							種別： 形状： 備考：					
水道直接仮設費 1式当り明細表												
名	称	規	格	単位	数	量	単	価	金	額	摘	要
水替工		50m/m	水中ポンプ	日	1						第28号表, SX0900//1 県積算基準	
ポンプ据付撤去		50m/m		箇所	1						第29号表, SX0901//1 県積算基準	
軽量鋼矢板たて込み引抜き(機械施工)		掘削深2.0m以下 設置+撤去 設置BH0.28 2次、撤去BH0.28 2次		m	2						第30号表, SY0020//1 水道事業実務必携	
支保工 (軽量金属製)		掘削深2.0m以下(1段) 設置+撤去 軽量金属腹起し/水压ポンプ1.1m超～1.5m以下		m	2						第31号表, SY0060//1 水道事業実務必携	
鋼矢板・軽量鋼矢板賃料		軽量鋼矢板 使用回数1回 重量0.4t 補助工法無		式	1						第32号表, SX0800//1 供用日数7日 実務必携・県積算基準	
合	計			式	1							
単	位	当	り		1							

(020021-0)

第6号明細表
A2000-0000-02

水道交通誘導員 1式当り明細表

種別：
形状：
備考：

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
交通誘導警備員 B	実働9時間(交替要員有り)	人	7			R4400/2 県単価(RR0804)
合 計		式	1			
単 位 当 り			1			

(020021-0)

第7号明細表 A2100-0000-01		水道運搬費 1式当り明細表					種別： 形状： 備考：					
名	称	規	格	単位	数	量	単	価	金	額	摘	要
仮設材運搬		割増なし 12m以内 運搬距離10kmまで		t	0.8						第47号表, SY9700//1 水道事業実務必携	
仮設材積込・取卸し費		基地積込→現場→基地取卸		t	0.4						第48号表, SY9800//1 水道事業実務必携	
貨物自動車等による運搬(基本運賃)		質量20t以上の建設機械 20kmまで 路面切削機 2.0m		回	2						第49号表, SD9109//1 水道事業実務必携	
合 計				式	1							
単 位 当 り					1							

(020021-0)

第8号明細表 A2200-0000-01		水道検査費 1式当り明細表				種別： 形状： 備考：
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
通水試験工(1日未満)	既設管と連絡して給水車が不要 φ150以下	m	26.5			第50号表, SS0705//1 水道事業実務必携
合 計		式	1			
単 位 当 り			1			